

JENESYS 2.0 歴史・文化遺産・伝統文化 第3陣

1. プログラム概要

本事業は「JENESYS2.0」の一環として、クール・ジャパンを含め、わが国の強みや魅力、日本人の価値観への理解促進を目指し、カンボジア、ラオス、ミャンマー、シンガポール、タイ、ベトナムより芸術家（若手アーティスト）に関心を有する大学生・専門学校生訪日団168名が来日し、3月10日から3月18日までの8泊9日の日程でプログラムを行いました。

2. 参加国・人数

6ヶ国計168名：カンボジア（23名）、ラオス（25名）、ミャンマー（25名）、シンガポール（20名）、タイ（50名）、ベトナム（25名）、

3. 訪問地

千葉県、東京都、長野県

4. 目的

- 1) 日本の歴史・文化遺産・伝統文化に興味・関心を有するアジア諸国の青少年が、クール・ジャパンを含め、我が国の強みや魅力等の日本ブランド、日本人の価値観への理解を深め、帰国後、日本の魅力について積極的に発信する。
- 2) アジア諸国と日本の青少年の相互理解と交流をはかり、将来の礎を築く。
- 3) 日本とアジア諸国の関係を深め、親日家を育てる。
- 4) 日本国内の地方の国際化のため、グローバル人材としての青少年の育成をはかる。

5. 日程

3月10日（月）
成田または羽田国際空港より入国、来日時オリエンテーション

3月11日（火）
【視察】東京国立博物館、浅草、原宿、都庁展望台

3月12日（水）
【学校交流】日本大学 芸術学部

3月13日（木）～ 3月16日（日）：グループに分かれ地方訪問

カンボジア・グループ：長野県小県郡青木村訪問
【表敬】青木村役場
【視察】軽井沢千住博美術館、株式会社キャステク、青村児童館
【講義】青木村活性化の取組
【体験】義民太鼓、餅つき、おやき、雪体験、いちご狩り
【交流】ホームステイ
【ワークショップ】

ラオス、ミャンマー、ベトナム・グループ：長野県伊那市訪問
【表敬】伊那市役所
【視察】伊那市民俗資料館、高遠城址公園（高遠閣）・高遠町歴史博物館、伊那食品工業株式会社（フォトアートギャラリー・野村陽子植物細密画館）
【体験】伊那スキーリゾート・雪体験、いちご狩り
【交流】ホームステイ
【ワークショップ】

シンガポール・グループ：長野県北佐久郡立科町訪問
【表敬】立科町役場
【視察】諏訪大社、蓼北金属株式会社、世界の影絵・切り絵・ガラス・オルゴール美術館
旧中山道茂田井宿、佐久市特別養護老人ホームシルバーランドみつい
【体験】餅つき、雪体験、うどん打ち
【交流】ホームステイ
【ワークショップ】

タイ・グループ：長野県飯山市訪問
【視察】高橋まゆみ人形館、飯山寺町、ふるさと館
【体験・環境】なべくら高原「森の家」
【交流】ホームステイ
【ワークショップ】

3月17日（月）
報告会（訪日成果・帰国後活動計画発表）

3月18日（火）
成田または羽田国際空港より出国

6. 写真

6-1. 共通プログラム：オリエンテーション

	
3/10 オリエンテーション（東京都） Orientation (Tokyo)	3/10 オリエンテーション（東京都） Orientation (Tokyo)

6-2. 共通プログラム：都内視察、学校交流

	
3/11 歴史・伝統文化：東京国立博物館（東京都） Historical and Traditional Culture: Tokyo National Museum (Tokyo)	3/11：歴史・伝統文化：浅草（東京都） Historical and Traditional Culture: Asakusa (Tokyo)
	
3/12 学校交流：日本大学芸術学部（東京都） School Exchange: Nihon University, College of Art (Tokyo)	3/12 学校交流：日本大学芸術学部（東京都） School Exchange: Nihon University, College of Art (Tokyo)

6-3. 地方プログラム

①カンボジア・グループ（長野県小県郡青木村）

	
3/13 芸術：軽井沢千住博美術館（軽井沢町） Art: Hiroshi Senju Museum Karuizawa (Karuizawa Town)	3/14 地方自治体表敬訪問：青木村役場（青木村） Courtesy Call: Aoki Village Office (Aoki Village)
	
3/14 地場産業：青木村加工組合視察（青木村） Local Industry: Product processing Union (Aoki Village)	3/14 地場産業：株式会社キャステク（青木村） Local Industry: Castec Corporation (Aoki Village)
	
3/14 歴史・伝統文化：青木村児童館視察（青木村） Historical and Traditional Culture: Aoki Village children's house (Aoki Village)	3/14 ホームステイ対面式（青木村） Meeting with Host Family (Aoki Village)

	
3/15 歴史・伝統文化：義民太鼓 (青木村) Historical and Traditional Culture: Gimin Drum (Aoki Village)	3/15 歴史・伝統文化：餅つき（青木村） Historical and Traditional Culture: Rice Cake Making (Aoki Village)
	
3/15 地域概要紹介：青木村活性化の取り組み (青木村) Introduction of the Region: Aoki Village Office (Aoki Village)	3/15 ホームステイ（青木村） Homestay (Aoki Village)
	
3/16 ホームステイ：いちご狩り（青木村） Homestay: Strawberry Picking (Aoki Village)	3/16 自然：雪体験（青木村） Nature: Snow Activity (Aoki Village)

3/16 自然：雪体験（青木村） Nature: Snow Activity (Aoki Village)	3/16 ホームステイ歓送会（青木村） Farewell Party with Host Family (Aoki Village)
3/16 ホームステイ歓送会（青木村） Farewell Party with Host Family (Aoki Village)	3/16 ワークショップ（青木村） Workshop (Aoki Village)

②ラオス・ミャンマー・ベトナム・グループ（長野県伊那市）

3/13 地方自治体表敬訪問：伊那市長（伊那市） Courtesy Call: Mayor of Ina city (Ina City)	3/13 歴史・伝統文化：高遠城址公園高遠閣（伊那市） Historical and Traditional Culture : Takato-joushi Park (Ina City)

	
3/13 歴史・伝統文化：高遠町歴史博物館 (伊那市) Historical and Traditional Culture: Takato-machi Historical Museum (Ina City)	3/13 歴史・伝統文化：伊那市民俗資料館 (伊那市) Historical and Traditional Culture: Ina Museum of Folklore (Ina City)
	
3/14 自然：伊那スキーリゾート・雪体験（伊那市） Nature: Snow Activity (Ina City)	3/14 芸術：伊那食品工業株式会社（フォトアートギャラリー・野村陽子植物細密画館）(伊那市) Art: Ina Food Industry Co., Ltd. (Photo Art Gallery · Yoko Nomura Botanical Art Gallery) (Ina City)
	
3/14 ホストファミリー対面式(伊那市) Meeting with Host Family (Ina City)	3/15 ホームステイ(伊那市) Homestay (Ina City)

	
3/16 ホームステイ歓送会（伊那市） Farewell Party with Host Family (Ina City)	3/16 ホームステイ歓送会（伊那市） Farewell Party with Host Family (Ina City)
	
3/16 自然：いちご狩り体験(伊那市) Nature: Strawberry Picking (Ina City)	3/16 ワークショップ(伊那市) Workshop (Ina City)

③シンガポール・グループ（長野県北佐久郡立科町訪問）

	
3/13 歴史・伝統文化：諏訪大社（諏訪市） Historical and Traditional Culture: Suwa Taisha (Suwa City)	3/13 自然：雪・そり体験（立科町） Nature: Snow Activity (Tateshina Town)

	
3/14 地方自治体表敬訪問：立科町役場（立科町） Courtesy Call : Tateshina Town Office (Tateshina Town)	3/14 地方自治体表敬訪問：立科町議会（立科町） Courtesy Call : Tateshina Town Assembly (Tateshina Town)
	
3/14 地場産業：蓼北金属株式会社（佐久市） Local Industry : Tatekita Metal Co.Ltd (Saku City)	3/14 芸術：世界の影絵・きり絵・ガラス・オルゴール美術館（茅野市） Art : World Silhouette Museum (Chino City)
	
3/15 歴史・伝統文化：うどん打ち体験（立科町） Historical and Traditional Culture : "Udon" Noodles Making (Tateshina Town)	3/15 歴史・伝統文化：うどん打ち体験（立科町） Historical and Traditional Culture : "Udon" Noodles Making (Tateshina Town)

	
3/14-16 ホームステイ（立科町） Homestay (Tateshina Town)	3/15 ホームステイ歓送会（立科町） Farewell Party with Host Family (Tateshina Town)
	
3/15 ホームステイ歓送会（立科町） Farewell Party with Host family (Tateshina Town)	3/15 歴史・伝統文化：旧中山道茂田井宿（立科町） Historical and Traditional Culture : Motai-juku on the old Nakasen-do Road (Tateshina Town)
	
3/16 ワークショップ（立科町） Workshop (Tateshina Town)	3/16 歴史・伝統文化：特別養護老人ホーム”シルバーランドみつい”（佐久市） Historical and Traditional Culture : Nursing home for elderly people, "Silverland Mitsui" (Saku City)

④タイ・グループ（長野県飯山市訪問）

	
3/13 地場産業：寺町散策（飯山市） Local Industry: Strolling Tera-machi (Iiyama City)	3/13 歴史・伝統文化：「ふるさと館」（飯山市） Historical and Traditional Culture : Furusato-kan (Iiyama City)
	
3/14 歴史・伝統文化：和食体験 (飯山市) Historical and Traditional Culture: Trying Japanese Food (Iiyama City)	3/14 環境：エコツーリズム学習「森の家」 (飯山市) Environment: Studying Ecotourism “Morinoie” (Iiyama City)
	
3/14：自然：「森の家」（飯山市） Nature: “Morinoie” (Iiyama City)	3/14 ホームステイ対面式(飯山市) Meeting with Host Family (Iiyama City)

	
3/14 ホームステイ対面式（飯山市） Meeting with Host Family (Iiyama City)	3/15 ホームステイ：スノーシューニューストア（飯山市） Homestay: Snowshoes experience (Iiyama City)
	
3/15 ホームステイ（飯山市） Homestay (Iiyama City)	3/15 ホームステイ（飯山市） Homestay (Iiyama City)
	
3/16 ホームステイ歓送会（飯山市） Farewell Party with Host Family (Iiyama City)	3/16 ホームステイ歓送会（飯山市） Farewell Party with Host Family (Iiyama City)



3/15 ワークショップ（飯山市）

Workshop (Iiyama City)

3/15 ワークショップ（飯山市）

Workshop (Iiyama City)

6-4. 共通プログラム： 報告会



3/17 報告会（千葉県）

Reporting Session (Chiba)



3/17 修了証授与（千葉県）

Presentation of Certificate (Chiba)

7. 参加者の感想（参加者の感想文の抜粋）

◆今回の訪問を通じて、もっとも印象に残ったこと、また帰国後伝えていきたいこと

7-1. カンボジア・グループ（訪問地：長野県小県郡青木村）

・私は JENESYS2.0 に参加して、日本の先進的な技術や多くの高層ビル、美しく整備された街並み、そして快適で良い環境に興味を持ちました。日本人は明るく、お互いを尊重し合っています。大学での交流や 2 日間のホームステイを通じて日本の伝統文化や日本人についてより理解できるようになりました。さらに青木村の経済活性化に関する行政の取り組みについても関心を持ちました。日本で得た経験や知識を母国で知人と共有したいと思います。

・今回の訪日で私は日本及び日本人の生活習慣やコミュニケーションについて多くの知識を得ることができました。首都から地方まで広く発展しており、また同時に文化遺産も大切に保存されていることが分かりました。さらに地域組織の整備、開発、市民への対応、経済、教育、居住が重視されています。日本では都会から田舎まで非常に発展しています。日本人は優しく、正直で明るく、勤勉で団結しているので国がますます発展していくと思います。その良い文化をカンボジアの人や他の国の人々に伝えたいと思っています。

7-2. ラオス・グループ（訪問地：長野県伊那市）

・私は今回のプログラムに参加して、日本の大都市は雑然としておらず、穏やかで秩序正しいと感じました。日本人は可愛らしく、私たちをとても温かく歓迎してくれました。日本の文化はとても印象的でした。ホームステイではホストファミリーの生活に触れることができ、美しい真心に触れました。私たちを家族の一員のように温かく迎え入れ、もてなしてくれました。いろいろな活動・活動も一緒にでき、とても幸せでした。

・私が今回のプログラムに参加して一番感激したのは、まず最新の技術でした。それと同時に日本人は礼儀正しく、独自の文化があることが印象に残りました。さまざまな時代のお雛様を保存していること、伝統的な着物が残っていることや、武士の歴史を歌った歌に合わせて印象的な踊りを踊っている姿を見て、日本は伝統的な文化をよく残していると感じました。長野県伊那市と東京都のそれぞれの違いも印象的でした。伊那市は興味深いものがいろいろ生産されているところだったので、機会があれば伊那の地産地消を見習いたいと思います。また、日本のゴミの分別は是非見習いたいと思いました。

7-3. ミャンマー・グループ（訪問地：長野県伊那市）

・私が来日前に日本について思っていたことと、実際に見た日本は大きく異なっていました。親切で思いやりがあり規則正しく、自分の文化を大切に保護していることを知りました。私がホームステイした際には、日本人の精神を強く感じました。例えば、言葉が違っても、いやな顔もせずに私たちのためにいろいろ考えてくれました。帰国後は、日本人の精神、規則正しさを周りの人に伝えたいと思います。出来れば日本にまた来たいです。日本は芸術、文化、科学技術、工業学が大変盛んです。生活が便利で快適になるように、先進科学技術・工業学を活用しています。開発途上国が手本にすべき国だと言えます。

・私は日本に来て、まずとても近代的で発展していると感じました。文化、伝統舞踊、伝統工芸、音楽、芸術、生活水準、インフラ等、全てに羨ましく思いました。日本大学芸術学部への訪問では、デザイン学科の学生の作品を見て、自分も日本大学芸術学部に通いたくなりました。ホームステイは短い時間でしたが、日本のお父さん・お母さんたちのおもてなし、親切さ、温かさが忘れられず、私の心の中に一生残ると思います。日本人の規則正しさ、時間厳守を手本にし、帰国後は一生懸命頑張ろうと思います。日本滞在中に見たり、体験したりしたこと全ては私にとって憧れで、手本としていきたいです。日本の JENESYS2.0 関係者・日本でお会いできた皆様に感謝しています。

7-4. シンガポール・グループ（訪問地：長野県北佐久郡立科町）

・私が日本に滞在中、最も印象に残ったのは他人に対する日本人の態度でした。丁寧な言葉使いのほかに、例えば、二人の人が同時に同じ場所に入っていくときなど先を争うことなく、どうぞ、と言って手を伸ばし相手に譲る行為を示すことです。帰国したら私はこの譲る行為を実践したいと思っています。公共の場所では静かに振る舞い、他の人々の迷惑にならないよう気を付けたいと思いました。また日本人の自然に対する感謝の気持ちと自然の恵みを利用する方法も学びたい一つです。おそらくこれは日本が自然に恵まれている国だからだと思いますが、昔から竹や木を使って道具を作ったり木造建築を建てたり、藁を使って屋根を葺いたり畳を作ったりしています。これらの材料は朽ちるものなので、ある年数が経てば取り替えたり建て替えたりせねばなりません。例えば神社、障子、襖などです。日本人が抱く人生の無常観はこのような生活様式から生まれていると分かりました。毎年取り替えられる酒屋のシンボルの杉玉、10年ごとに燃やされる神社の松などもこれに当てはまります。このような行為は重要だと思います。なぜならば人の命も有限だからです。私たちには人間の命にも終わりがあることを思い出させてくれるものが必要なのです。日本人は人生の無常について非常によく理解している国民のように思います。

・私は日本人の生活の中に見られるデザイン志向に最も強い興味を持ちました。使用者の使いやすさを基本に置き、人々が必要としている機能を優先、重視したデザインです。日本人は単に必要レベルを満たすだけのデザインに留まらず、デザインで生活に快適さを作り出しています。例えば公衆トイレは最先端技術を導入してたくさん的人が使用しても快適で、用を足すという必要最低限レベル以上の機能を備えたものが普及しています。このようなデザイン志向は生活水準を向上させ、非常に住みよい人間味のある国にしています。

その他の印象及び気づき

- a) 美学についての理解の深まり - 日本語の渋いとはシンプルさを探求して得られる洗練されたものを表現しています。
- b) 親切なもてなし - 日本人のもてなし方、他人を尊重・優先する態度、社会に対する責任感、共同体意識、一体感を感じます。
- c) 量より質の重視。全てのものは有限であることを認識しています。質に対するこだわりは信じられないほど強いものです。

7-5. タイ・グループ（訪問地：長野県飯山市）

・今回の日本訪問は、これまでの訪問とは異なっていました。ただ観光だけで帰国するというツアーよりではなく、実際に日本での生活を体験しました。来日前の私の日本に対する印象は、「高度な技術を持った国」というものでした。東京は生活の中心であり、雑然としていると思っていたのですが、実際来てみるときちんと整っていました。私たちが見たのは東京だけではありません。ゆったりとした生活、こまやかな心遣い、誠実さ、本物の自然に触れることができました。この町は、タイ人観光客にはあまり知られていません。町の名前は「長野県飯山市」です。私はこの町のとりこになりました。すべてが雪に覆われた一面の銀世界でした。雰囲気も良いですが、ホストファミリーもよくもてなしてくれました。そこでは折り紙、料理や雪かき、スキーをして楽しめました。本当にこの場所が好きになりました。今私は、日本は東京だけではない、そして長野だけでもないということを知りました。何百、何千という町が日本にはあり、それぞれの町にそれぞれの美しさがあります。あまり知られていない長野県飯山市がこれほど私を感動させるのですから、ほかにも素晴らしい町があり、私の感動を求める旅は終わらないでしょう。日本に来ることができます。また必ず戻ってきます。日本よ、また会いましょう。

・過去2回の日本訪問は個人旅行でした。その時は、僕は日本を表面的にしか見ておらず、見たいところは見に行ったのですが、ガイドブックに書いてあることはあまりピンときませんでした。何度訪れても、僕が疑問に思っていることの答えを見つけることができませんでした。観光客が多く訪れる場所を訪問し、買い物をし、味見をし、写真をとり、「感動した」のですが、「結びつ

く感情」というものは生まれませんでした。そこが今回との違います。観察先のいくつかは僕が過去に訪れた場所ですが、印象がまったく違いました。時間の制約もあり、すべてを理解することはできなかったと思いますが、しかし僕は思うのです。より多くのことを理解することができた、と。重要なことは、僕がこれまでより「心を開いた」ということです。僕は「御縁（ごえん）」を信じています。「御縁」には因果があり、僕たちは方法や形式を変えるための機会を与えられるのです。つまりそれは、僕たちが考えなければいけないこと、巡り合わなければいけないことがあります。過去2回の訪日では、僕は単なる観光客の一人にすぎませんでした。しかし今回が出発点となり、今後は「観光客」ではなく、「旅行者」としてまた日本を訪れます。この熱意を再び呼び覚ましてくれたことに感謝します。これが、僕が友人たちに話して聞かせたいと感じていることです。

・この国は様々な点で驚きに満ちており、タイとはかなり異なっています。不思議なのはこれらが一つに混ざり合って融合していることです。生活の上の規範服装・礼儀作法・身の回りのものに関する様々な文化様式が現代のポップ・カルチャーと一緒に存しています。私は日本人が身の回りのものや遊びを新時代の文化様式に活用・改変し、それを独自の文化として世界的有名な商品・ブランドにしているところに感動しました。ガンダムは子供向けロボットアニメである単なる遊びの話を現実的な話へと発展させた大変興味深い事例の一つです。民族問題・政治的対立・未来的テクノロジー・人為的に発生した戦争等のあらゆる面にアイデアが盛り込まれています。アニメのような視覚的娛樂における真摯な取り組みがガンダムを日本における有数のポップ・カルチャーの一つへと押し上げたのです。そしてそれらがプラモデルや土産品となり、完全な文化へと醸成されてきました。さらに遊び心がこのロボットの等身大モデル制作へつながり、お台場を有名にならしめているランドマークになっています。このことは今後、現状とは異なる道筋や新たな考え方を生み出していくため、私自身が身の回りのものに疑問を投げかけ、活用するきっかけになることでしょう。

・今回の訪日前の日本に対する印象は厳格でせかせかとしており、民族主義的であるというものでした。しかし実際に日本に来てみると全ての日本人が厳格なわけではなく、楽しそうに笑っていることが分かり、イメージが変わりました。感心したのは街中が整然としていること、日本人が礼儀と安全を重視し、皆が互いに個人の権利を尊重していること、それと同時に自分個人の利益よりも全体の利益を優先している点です。例えば、電車の中では立っている乗客は他の人の迷惑にならないよう荷物を網棚に載せています。エスカレーターでは列を作り、急いでいる人達は右側を通行し、急いでいない人達は左側に立っています。日本が輸送など各種の生活インフラによる国民に対するサービス提供の面でのリーダーであり、人々の生活を快適なものにしている点は既に認知されているところです。さらに日本は技術において先進的でありながら国民の多くが世代から世代へと受け継がれてきた伝統、慣習を捨てることなく、今日に至るまで独自の文化を維持しています。私が帰国後に他の人々に伝えたいと思っていることは、日本人は安全を重視していること、公共物の利用に際して秩序と礼儀を守っていること、他者を尊重して敬意を払い、常に他者に配慮していることです。タイ人にも、より他者の権利を尊重し、安全を重視するようになってほしいと思います。変わることは大変難しいことですが、自分達から始めて他の人々にも勧めれば、伝えたいことを実現することが出来ると思います。

7-6. ベトナム・グループ（訪問地：長野県伊那市）

・今回のJENESYS2.0プログラムで日本を訪問できたことは、私たち（アジア諸国の参加者）にとって本当に素晴らしい体験で、たくさんの思い出ができました。今回は東京と長野の様々な所を見学に行き、多様な活動を通じて日本は素敵な国、素敵な民族だと実感できました。一番印象深かったことは他人に対する日本人の接し方です。特に言葉・文化背景の異なった外国人に対する優しい接し方は印象的でした。ホームステイは私にとって忘れられない体験となりました。2日間という短い期間でしたが、ホストファミリーのお祖母さん、お母さん、お父さんはとても親切で、いつも気遣ってくれ、人間関係を尊重する日本人の考え方を改めて実感しました。ホストフ

アミリーと別れた時のことは一生忘れられません。今回の日本訪問を通じて、自分も少し成長できましたと感じました。

・日本では、日常生活における物は何でも品質と外見の両方にこだわって工夫されます。また日本の都会は非常に綺麗に整備されています。一番目を引いたのは日本で販売・紹介される日用品です。商品に記載される商品やサービス詳細情報の表示方法やデザインから、メーカー・小売店の方の細かな気配りが感じられ、また近代的で活気溢れる雰囲気が感じられました。このように日本ではどこでも素敵な景色、素敵な商品を見つけることができます。今回のプログラムを通して、私は日本人が生活、暮らしを本当に大切にしているということを実感しました。

以上